

# 出張医学教育FD(飯田市立病院)

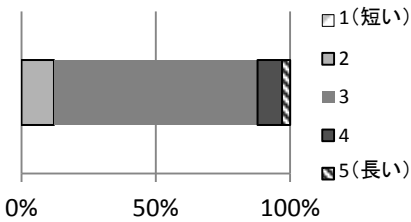
【日 時】平成31年 2月4日(月)

【参加人数】74名

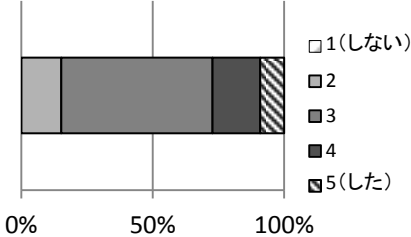
【講師】多田 剛

【内 容】アセスメント(評価)の仕方

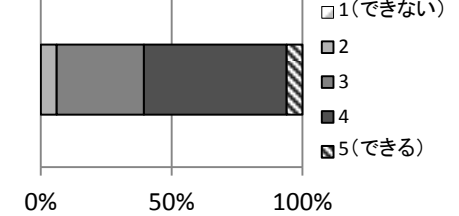
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



参加者の意見

・評価の方法 ・出来る業務		
評価の大切さ	学生の実習の充実	
病院の実習において学生に何を教えていくかの方向性が理解できた。		
・簡単な臨床手技や、一般的な造影剤の副作用説明などは、やってもらってもよいこと ・看護師や患者さんとの関わりを出来るだけ増やすこと	なし	
ポートフォリオに関して	行動レポートの必要性→どのような内容のレポートを書いたら良いのか？	国家試験対策については、大学で指導しているのでしょうか？→関連施設でも考える必要がありますでしょうか？
学生を評価する		
ポートフォリオについて		
学生の評価法	特になし	
当面学生指導の機会はありませんが要旨は理解できました。		
理解した	なし	なし
以前と大きく変化なし		
学生が参加出来ることは出来るだけ沢山手を出してもらおう	特になし	
学生は大変だという事。	特になし	特になし
ポートフォリオ CEA などの専門用語		
評価は厳しくて良いということ	造影剤や薬剤の副作用を学生一人に説明させるのは現実的ではないと考えます。	
学生教育の重要性	学生に薬剤の説明や病気の解説をさせるのは無理があると思います。研修医になってからやるべきだと思います。	
学生への率直な評価を、看護師等コメディカルとの関わりを増やした方が良い。	「勤務でなければ、どれだけ酷使しても構わない」と受け取られかねない表現は、時代錯誤かと思っています。(研修医の勤務状況を把握するようにし始めたとのことです)	
学生は労働ではないということ。		
ポートフォリオとは Mini CEXとは まずまず理解できました。		
評価することの必要性		放射線科なので病棟はほとんど有りません。学生に何をさせればよいのでしょうか？既に実習を行っている施設の様子を知りたいと思います。
	薬品の副作用の説明の責任は？ ICでトラブルとなる可能性は？ →Dr.立ち合いが必要では？	
学生実習での対応について		